

「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」総会
意見交換テーマシート

団体名・部局課名：三重県町村会

意見交換テーマ	デジタル化の推進について
<p>新型コロナの拡大を受け、ニューノーマル（新常態）に対応したデジタル強靱化社会の構築は喫緊の課題となっており、国においては、令和3年9月1日に「デジタル庁」発足を予定するなど、行政のデジタル化やデジタル技術の社会実装に向け、スピード感を持った検討が進められている。</p> <p>三重県においても、知事が「デジタル社会推進局」を令和3年度に設置する意向を表明し、行政のデジタル化だけでなく、社会全体のデジタル化を推進するとしている。</p> <p>令和2年12月には、国において「自治体DX推進計画」が策定され、地方自治体の情報システムの標準化・共通化、行政手続のオンライン化などの取組が示されるなど、住民に身近な行政を担う市町においても、デジタル化に向けた取組を加速する必要がある。</p> <p>一方で、小規模市町においては、専門的な知識や技術を有する人材が不足しており、デジタル化の推進に向けた大きな課題となっている。</p> <p>そのため、市町のデジタル化に向けた県と市町との連携や、県の支援について、意見交換を行いたい。</p>	
<p>● 協議していただきたいポイント</p> <p>① 県が設置する「デジタル社会推進局（仮称）」の組織体制や取組について、県は、新たな組織体制を設置し、どのように取組を進めていくのか。</p> <p>② デジタル化の推進に向けた県と市町の役割分担について、行政のみならず、民間を含めた県全体におけるデジタル化に向けて、県と市町がどのように役割分担し、取り組んでいくのか。</p> <p>③ 市町の専門人材の不足に対する県の支援について、専門的な知識や技術を有する専門人材の不足による課題が生じているが、県はどのように支援を行うのか。</p>	